

## 論文概略

論文タイトル	Sensor-based hip control with hybrid neuroprosthesis for walking in paraplegia
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 51 Number 2 Page 229 - 244
出版年	2014 年
支援機器	Hybrid neuroprosthesis (HNP) with an exoskeletal variable
分類(ISO9999)	06：義肢装具
試験相	第1 相試験
研究仮説 (目的) の概要	機能的神経筋刺激 (FNS) コントローラと組み合わせた外骨格可変拘束股関節機構 (VCHM) を有するハイブリッド型人工股関節 (HNP) が、少ない上肢支持で直立姿勢を維持し、歩行速度を改善できるかどうかを明らかにすること
研究デザイン	群間比較 (同時対象)
障害・疾患	脊髄損傷
対象者・数	障害者 1 人
主要アウトカム	歩行速度
副次アウトカム 1	ケイデンス
副次アウトカム 2	歩幅
副次アウトカム 3	
副次アウトカム 4	
副次アウトカム 5	
統計学的検定	有
結果の概要	HNP は FES だけの場合や IRGO (isocentric reciprocating gait orthosis) だけの場合よりも優位に姿勢を安定させ、歩行速度を向上した

論文整理番号 54 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」  
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究  
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター